



UI/UX デザイン改善プロジェクト 予実管理システムにおけるユーザーサービス画面他



“UI の使い勝手の改善は、半年間も全く進捗がなかった。しかし、彼は魔法のようなクリエイティブな手法で、実に5週間で見事にやってくれた。しかも、理想的なプロセス改善も実現した！”

グローバル機械メーカー マーケティング事業部
プロジェクトリーダー A氏

プロジェクト概要

プロジェクトの目的

- ・社内規定に沿った技術仕様
- ・数字などの入れやすさ
- ・タイムリーな操作環境
- ・KPI をよりわかりやすく表示

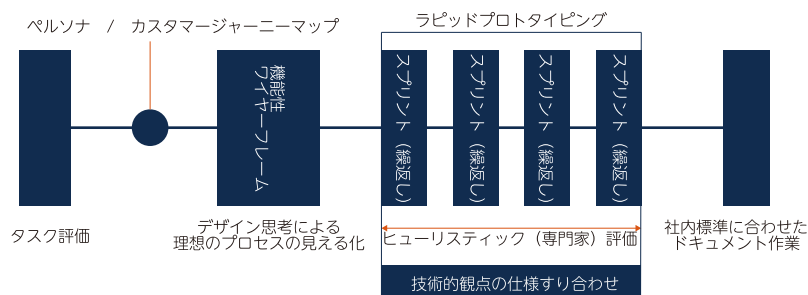
アプローチ

- ・タスク評価
- ・ペルソナ / カスタマー
ジャーニーマップ (CJM)
- ・デザイン思考によるプロセスの見える化
- ・ラピッドプロトタイプ
- ・ヒューリスティック評価
- ・技術検証
- ・社内標準向けのドキュメント作成

主要プロジェクトメンバー

- ・プロジェクトマネージャー
- ・マーケティングエキスパート
- ・UX エキスパート
- ・UI デザイナー
- ・エンジニア (フロント系)
- ・分析系エキスパート

UI/UX デザインプロセス



ポイント

- ・従来のプロセスありきではなく、デザイン思考によって短期間で効率的に理想のプロセスを導き出した
- ・理屈での割り切りや技術的な制限からではなく、本番環境を模したプロトタイプを操作しながら、繰返しデザイン改善をおこなった
- ・デザイン表現と実装時の技術的なギャップを埋めるため、プロトタイプ評価と並行して、技術的なすり合わせをエンジニアチームで別途おこなった

まとめ

ビジネス効果について

- ・操作がより簡素にステップ化された
- ・タイムリーになることで、本来の予実管理が可能になった

使い勝手について

- ・マーケティングの専門家が使いやすいような UI を表現した
- ・グラフィカルなシミュレーション機能を追加した